

Durare Chamber String Ensemble

デュラレ チェンバー
ストリング アンサンブル

東海地区を中心に活躍するプロの演奏家により結成した弦楽アンサンブル
クラシック界の第一線で活躍するゲストをお招きしこだわり抜いた本気の音楽をお届けします。

シリーズ4 拘りのピアノ五重奏

中心メンバーによるピアノ五重奏をお楽しみいただきます。今年、生誕150年の
R.V.ウィリアムズ と、彼が生涯にわたり尊敬していたシベリウス。そして
シューベルトの名曲を島田真千子と共に、より緻密で息のあったアンサンブルをお届けします。

J.シベリウス：アンダンテ・フェスティーフォ JS 34b

R.V.ウィリアムズ：「グリーンズリーヴス」による幻想曲

R.V.ウィリアムズ：ピアノ五重奏曲 ハ短調

F.シューベルト：ピアノ五重奏曲 イ長調「ます」Op. 114, D. 667



ゲストコンサートマスター
島田真千子



ピアノ
居福健太郎



鈴木崇洋 (Vn) 丹沢絵美 (Vn) 松田みどり (Vn) 森下麻奈 (Vn) 井野公実 (Va) 柿本朱美 (Va) 坂上諒 (Vc) 高木俊彰 (Vc) 高柳安佐子 (Cb)

2022年

9月30日 (Fri)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

18:15開場 18:45開演

【チケット取り扱い・好評発売中!!】

- ・チケットぴあ (Pコード / 221-150)
- ・名古屋文化振興事業団プレイガイド
☎ 052-249-9387 (平日9:00~17:00 / 郵送可)
- ・アイチケット ☎ 0570-00-5310
- ・芸文プレイガイド ☎ 052-972-0430

【全席自由】各公演 一般3,500円 学生2,000円

【主催・お問合せ】

Durare Chamber String Ensemble

→公式サイト、チケット購入や演奏動画、メイキング映像など公開しています。ぜひご覧ください。



ARTS for the future! ▶2

Durare Chamber String Ensemble

DCSE コンサートシリーズ 2022

9月30日(Fri)

シリーズ4 拘りのピアノ五重奏



島田真千子(ゲストコンサートマスター)

名古屋出身。東京芸大附属音楽高校を経て1998年東京芸術大学を首席で卒業・安宅賞受賞。その後ドイツへ留学し6年間ヨーロッパの各地で研鑽を積み、2005年デトモルト音楽大学院を最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。これまでに全日本学生音楽コンクール1位、日本音楽コンクール2位、日本モーツァルト音楽コンクール1位、バガニーニ国際ヴァイオリンコンクールやJ.S.バッハ国際コンクールなど国内外のコンクールで入賞。愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋市芸術奨励賞を受賞。これまで田中千香士、マルコ・リッチ、アイザック・スターンの各氏等に師事。ソリストとしては2000年に東京と名古屋でのリサイタルデビュー以降、東響、名フィルなど様々なオーケストラと共演。また1998年からサイトウキネンオーケストラのメンバーとして毎年セイジオザワ松本フェスティバルに参加している。留学から帰国した2014年以降、室内楽では全国各地の主要ホールでの公演に参加、海外でもドイツ等でのリサイタルなど、積極的に活動を続けている。これまでに Altusレーベルよりバッハの無伴奏ソナタ & パルティータ集およびヴィヴァルディ協奏曲“四季”のCDをリリース、2016年にはバッハ無伴奏6曲全曲のリサイタルで好評を博す。近年は後進の指導にも力を注いでおり、愛知県立芸術大学および京都市立堀川音楽高校の非常勤講師を務めている。現在、セントラル愛知交響楽団ソロコンサートマスター、水戸室内管弦楽団、Veritas弦楽四重奏団のメンバー。NPO法人イエローエンジェルより、G.B ガダニーニが1769年に製作した楽器を貸与されている。公式ホームページ <http://machikoshimada.com>



居福健太郎(ピアノ)

岡崎市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院修了。大学院修了ピアノ演奏優秀者による安川記念ジョイントリサイタル(浜離宮朝日ホール)に選出される。第4回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第2位、及び特別審査委員賞受賞。第5回東京音楽コンクール第3位。イーヴォ・ポゴレリッチ、マリア・ジョアン・ピリス、ブルーノ・レオナルド・ゲルバーなどの著名なピアニストのマスタークラスを受講。これまでにソリストとして東響、日本フィル、アンサンブル金沢、セントラル愛知交響楽団、仙台フィルのオーケストラと共演。2022年6月には名フィル定期演奏会にソリストとして共演した。「題名のない音楽会」等のメディア出演、都民芸術フェスティバルオーケストラシリーズのソリスト、東京・春・音楽祭、アフィニス夏の音楽祭等の音楽祭に参加し、国内外で充実した演奏活動を展開している。室内楽奏者として五嶋龍、戸田弥生、山崎伸子、ヘンリック・ヴィーゼ(バイエルン放送交響楽団首席奏者)との共演や小菅優とのピアノデュオをはじめ多くの奏者から強い信頼を得ている。また歌曲伴奏にも積極的に取り組み、第17回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール優秀共演者賞受賞。後進の指導にも力を注いでおり、現在東京藝術大学ピアノ科非常勤講師、同大学声楽科演奏研究員を務めている。



鈴木崇洋

宮城県出身。
愛知県立芸術大学を卒業。愛知室内オーケストラヴァイオリン奏者。東海バロックプロジェクト、Trio de cloche、アンサンブル30メンバー。



丹沢絵美

静岡県出身。東京学芸大学アジア研究卒業後、ヴァイオリン・ヴィオラ奏者として演奏活動を行い、2008年よりセントラル愛知交響楽団ヴァイオリン奏者となる。久保田良作・小野岡祐子・高田あずみの各氏に師事。



松田みどり

愛知県立芸術大学卒業。同大学音楽研究科博士前期課程(修士)首席修了。野上卓三博、服部芳子、福本泰之、エヴァルド・ダネル、デヴィッド・ノーランの各氏に師事。愛知室内オーケストラ・ヴァイオリン奏者。



森下麻奈

愛知県立芸術大学音楽学部及び同大学研究科大学院修了。高木豊美、白柳昇二、ヤーノシュ・マテイ、服部芳子の各氏に師事。現在はフリー奏者としてオーケストラ等の客演、他ジャンルのレコーディングにも多数参加している。



井野公実(ヴィオラ)

2003年東京音楽大学首席で卒業。その後より高いレベルの演奏を追求するため桐朋学園音楽部研究生となる。'05年セントラル愛知交響楽団入団。豊嶋泰嗣、クロード・ルローン、鬼束俊之、店村真積の各氏に師事。



柿本朱美

愛知県立明和高等学校音楽科、同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻卒業。これまでに市川絵理子・柳生厚彦・石橋直子の各氏に師事。現在、愛知・関西を中心にオーケストラや室内楽の演奏活動を行う。



坂上諒

サンタチェーリア国立アカデミアに留学、パヴィアチェロアカデミー卒業。名古屋フィルハーモニー交響楽団と協奏曲を共演。杉山知子、林良一、林俊昭、中木健二、渡邊辰紀、E.ディンド、C.ファビアノに師事。



高木俊彰

東京藝術大学音楽学部卒業。卒業時に同声会賞受賞。在学中、奨学生としてパリ・エコール・ノルマル音楽院にて研鑽を積み、室内楽集団レーベインムジークチェロ奏者。菊里高等学校音楽科、名古屋芸術大学非常勤講師。



高柳安佐子

名古屋音楽大学大学院、愛知県立芸術大学音楽学部研究生修了。露・サンクトペテルブルグ音楽院、米・オーバーリン音楽院にて研鑽を積み、2017年、露・国際コントラバス音楽祭に出演。セントラル愛知交響楽団契約団員。

今後のご案内

10月20日(Thu) シリーズ5 **2つの四季**
ゲストコンサートマスター石田泰尚

